

# 交付申請書等 提出物

## JAS 構造材個別実証事業助成金交付申請書（様式 6 号）

様式 6 号

西暦 2019 年 10 月 30 日

JAS 構造材個別実証事業助成金交付申請書

一般社団法人全国木材組合連合会  
会長 鈴木 和雄 殿

宣言事業者 No. ●●●●●●  
会社名 JAS 構造材建設株式会社  
代表者名 代表取締役社長 製材 太郎 印

当社は、下記物件について助成金の交付を申請します。

(1) 物件情報

|                         |                 |                       |             |                       |
|-------------------------|-----------------|-----------------------|-------------|-----------------------|
| 個別実証事業 No.              | ●●●●●●          | 物件名                   | 全木連事務所 新築工事 |                       |
| 住所                      | 神奈川県横浜市●区●●●●●● |                       | 地上階数        |                       |
| 事業担当者                   | 桙組 次郎           | Tel                   | 03-●●●●●●●● | e-mail 03-●●●●●●●●    |
| 助成対象となる JAS 構造材の建て方完了年月 | 申請              |                       | 実績          |                       |
| 助成対象の階数<br>(○をつける)      | 申請              | 1 F                   | 2 F         | 3 F                   |
|                         | 実績              | 1 F                   | 2 F         | 3 F                   |
| 助成対象面積 (平米)             | 申請              | 380.13                | 270.44      | 120.56                |
|                         | 実績              | 380.13                | 270.44      | 120.56                |
| 7) 総木材使用量 (注 1)         | 申請              | 285.42 m <sup>3</sup> | 実績          | 310.20 m <sup>3</sup> |
| 4) 7) のうち、JAS 材使用量      | 申請              | 134.52 m <sup>3</sup> | 実績          | 134.52 m <sup>3</sup> |

(2) 助成対象木材 (注 2)

| 木材使用量 (m <sup>3</sup> ) | 機械等級 | 目視等級  | 2×4   | CLT   | その他林産物 JAS |
|-------------------------|------|-------|-------|-------|------------|
| イ) のうち、助成対象木材使用量        | 申請   | 19.34 | 31.85 | 92.08 | 102.31     |
|                         | 実績   | 19.34 | 32.90 | 92.08 | 104.48     |
| エ) のうち国産材使用量            | 申請   | 15.22 | 31.85 | 92.08 | 102.31     |
|                         | 実績   | 15.22 | 32.90 | 92.08 | 104.48     |

(3) 助成金 (注 2)

| 助成対象木材調達費内訳 (円) | 機械等級                           | 目視等級      | 2×4          | CLT        | その他林産物 JAS |
|-----------------|--------------------------------|-----------|--------------|------------|------------|
| 木材代 (円)         | 1,740,000                      | 2,866,500 |              | 7,366,400  | 9,207,900  |
| 加工費 (円)         | 木材代に含む 木材代に含む 5,000,000 木材代に含む |           |              |            |            |
| 運搬費 (円)         | 18,890                         | 31,110    |              | 200,000    | 150,000    |
| 合計 (円)          | 1,758,890                      | 2,897,610 |              | 12,566,400 | 9,357,900  |
| 交付申請金額 (消費税抜き)  | 23,707,000                     |           | 円 (千円未満切り捨て) |            |            |

※共同申請者の有無 あり なし (ありの場合は様式 6 号 (共同申請) も要提出)

注 1: 総木材使用量とは、構造部材以外も含む木材使用量 (予定数量を含む)

注 2: 機械等級とは機械等級区分構造用製材、目視等級とは目視等級構造用製材、2×4 とは 2×4 工法構造用製材を意味する。

様式 6 号

赤字・赤丸 : 記入例を示す。

青字・青丸 : 注意事項やポイントの解説部分を示す。

・助成対象木材の建て方終了後に申請可能となります。受け付け締め切りは 2019 年 12 月 20 日です。

・様式 3 号結果通知書に記載されている番号をご記入下さい。

・住宅だけの階や非住宅の構造部に JAS 構造材を使用していない階は除きます。

・助成対象となる材積に関係なく、建物における使用予定量や使用実績量をご記入下さい。

・目視等級製材を助成対象に含める場合は、機械等級製材を構造部 (柱、梁桁、トラス、土台) の一部への利用が必須となります。

・機械等級製材及び目視等級の場合は材積の 20%、2×4 材、CLT 材は同材積まで対象となります。

・請求書等の明細が明確に分かれていない場合は「木材代に含む」等でも構いません。

交付申請書等 提出物  
JAS 構造物個別実証事業助成金交付申請書（様式 6 号）

| 様式 6 号（共同申請）         |                     |
|----------------------|---------------------|
| 共同申請者                |                     |
| 連携①                  | 連携②                 |
| 宣言事業者 N o. ●●●●      | 宣言事業者 N o. ●●●●     |
| 会社名 株式会社 JAS 設計事務所   | 会社名 株式会社 全木プレカット    |
| 代表者名 代表取締役社長 直交 三郎 印 | 代表者名 代表取締役社長 積層 板四郎 |
| 連携③                  | 連携④                 |
| 宣言事業者 N o.           | 宣言事業者 N o.          |
| 会社名                  | 会社名                 |
| 代表者名 印               | 代表者名 印              |
| 連携⑤                  | 連携⑥                 |
| 宣言事業者 N o.           | 宣言事業者 N o.          |
| 会社名                  | 会社名                 |
| 代表者名 印               | 代表者名 印              |
| 様式 6 号（共同申請）         |                     |

赤字・赤丸 : 記入例を示す。

青字・青丸 : 注意事項やポイントの解説部分を示す。

- ・ 前ページの共同申請者の有無において「あり」とした場合は連名社の会社名等をご記入いただき、社印の押印が必要となります。

## 交付申請書等 提出物

### ア 個別実証事業で得られた JAS 構造材の使用に関する情報等をまとめた報告書

#### ■機械等級製材及び目視等級製材、2×4 製材、CLT 材 共通

様式 6 号ー 2 (共通)

JAS 構造材個別実証支援事業報告書

※連携により申請した場合は、上記項目について連携者の意見も記載して下さい。

①施主に対して説明を行いましたか？ ☒ Yes / ☐ No (選択する)

→Yes を選択された方は、どのような説明を行ったかを具体的に記入して下さい。

施主に対しては、●●であるため、●●であることをお伝えしました。

・品質面、価格面で施主の反応・評価について具体的に記入して下さい。

品質面については、●●という評価をいただきました。  
価格面では、●●という評価をいただきました。

→No を選択された方は、なぜ説明を行わなかったかを具体的に記入して下さい。

②助成事業を申請するにあたり 構造・JAS 構造材の使用の有無は変更ありましたか？ (選択する)

変更前：木造軸組工法、2×4 工法、CLT パネル工法、鉄骨造、RC 造、☒ 其他 (木質系プレハブ工法)

↓

変更後：木造軸組工法、☒ 2×4 工法、CLT パネル工法、鉄骨造、RC 造、其他 ( )

JAS 構造材の使用の有無 ( ☒ 有 ・ ☐ 無 ) → ( ☒ 有 )

③JAS 構造材を利用したことでメリットがありましたか？ ☒ Yes / ☐ No (選択する)

→Yes を選択された方はどのような点でメリットがあったかを具体的に記入して下さい。

JAS 構造材の機械等級区分製材を利用したことで●●面にメリットがありました。  
具体的には●●●●です。

様式 6 号報告書 (共通)

赤字・赤丸 : 記入例を示す。

青字・青丸 : 注意事項やポイントの解説部分を示す。

・施主に本事業をお奨めするにあたって、どのように説明を行ったかをご記入ください。設計者等が説明を行っている場合は、設計者等に内容をお尋ねの上、ご記入ください。

・本事業をきっかけに JAS 材を使った木造へ変更した場合は、その内容をご記入ください。計画当初から構造計画に参画しておらず、確認できない場合は、施主や設計者等にご確認ください。

## 交付申請書等 提出物

### ア 個別実証事業で得られた JAS 構造材の使用に関する情報等をまとめた報告書

④ JAS 構造材を利用したことでデメリットがありましたか？ ☒ Yes / ☐ No (選択する)  
→ Yes を選択された方はどのような点でデメリットがあったか具体的に記入して下さい。

JAS 構造材の機械等級区分製材を利用したことで●●面にデメリットがありました。  
具体的には●●です。

⑤ 構造設計をする上で JAS 構造材を利用した事によるメリットがありましたか？ ☒ Yes / ☐ No (選択する)  
→ Yes を選択された方は、どのような点でメリットがあったか具体的に記入して下さい。

JAS 構造材の機械等級区分製材を利用したことで●●面にメリットがありました。  
具体的には●●です。

⑥ 構造設計をする上で JAS 構造材を利用した事によるデメリットがありましたか？ ☒ Yes / ☐ No (選択する)  
→ Yes を選択された方はどのような点でデメリットがあったか具体的に記入して下さい。

JAS 構造材の機械等級区分製材を利用したことで●●面にデメリットがありました。  
具体的には●●です。

⑦ 今後の JAS 構造材への希望や期待を具体的に記入して下さい。

今後、JAS 構造材の●●が●●となることを期待します。

⑧ 施工中における JAS 構造材について普及の取り組みを具体的に記入して下さい。

施工中において●●の取り組みを行いました。

⑨ 本事業以外の助成事業と併用しましたか？ ☒ Yes / ☐ No (選択する)  
→ Yes を選択された方はどの助成事業と併用したか具体的に記入して下さい。

| 助成元 (国市町村) | 事業名     | 金額 (円) |
|------------|---------|--------|
| ●●         | ●●助成金事業 | ●●     |
|            |         |        |
|            |         |        |

様式 6 号報告書 (共通)

赤字・赤丸 : 記入例を示す。

青字・青丸 : 注意事項やポイントの解説部分を示す。

・構造設計者等にお尋ねの上、ご記入ください。

・木工事に関する助成事業について、国が補助する事業を重複して受けることはできないのでご注意ください。県や市町村の事業であっても地方交付税などを財源としている場合もございますので、助成元にご確認ください(森林環境譲与税を除く)。

## 交付申請書等 提出物

### ア 個別実証事業で得られた JAS 構造材の使用に関する情報等をまとめた報告書

#### ■機械等級製材及び目視等級製材、または 2×4 製材

様式 6 号ー 2 (機械等級構造用製材／目視等級区分構造用製材 2×4 工法構造用製材)

① JAS 機械等級構造用製材／目視等級区分構造用製材／2×4 工法構造用製材を利用するにあたり、供給業者を探すのに苦労しましたか？

【とても苦労した／やや苦労した／どちらともいえない／あまり苦労しなかった／苦労しなかった】(選択する)

・どのように業者を見つけましたか？

【既存取引先／取引先からの紹介／本事業のホームページ／その他インターネット／その他】

→その他を選択した方は、具体的に記載して下さい。

② JAS 材とノン JAS 材を比較した場合、価格は次のうちどれに該当しますか？

JAS 材が、高い／変わらない／低い／比較していない】(選択する)

→比較していないを選択した方は、なぜ比較しなかったのですか？

→高い／低いを選択した方は、何%ほど価格に差がありましたか？

30 %

③ JAS 材とノン JAS 材を比較した場合、納期は次のうちどれに該当しますか？

JAS 材が、長い／変わらない／短い／比較していない】(選択する)

→比較していないを選択した方は、なぜ比較しなかったのですか？

→長い／短いを選択した方は、何日ほど納期に差がありましたか？

6 日

④ 今後、他の物件で機械等級構造用製材、目視等級区分構造用製材または 2×4 工法構造用製材を利用しますか？

【とても利用したい／やや利用したい／どちらともいえない／あまり利用したくない／利用したくない】(選択する)

・それはなぜですか？選択した理由を具体的に記入して下さい。

●●のため。

様式 6 号報告書 (製材)

赤字・赤丸 : 記入例を示す。

青字・青丸 : 注意事項やポイントの解説部分を示す。

・どちらかを選択してください。

## 交付申請書等 提出物

### ア 個別実証事業で得られた JAS 構造材の使用に関する情報等をまとめた報告書

#### ■CLT 材のみ

様式 6 号-2 (CLT) - 1

①なぜ CLT を選択したか理由を具体的に記入して下さい。

●●のため。

②他の構造を検討しましたか？【木造軸組工法／2×4／その他／検討していない】(選択する)  
→その他を選択した方は、その他の構造を具体的に記入して下さい。

③他の構造選択肢と比較して、CLT が優位となった点は次のうちどれに該当しますか？  
【価格／先進性／環境面／地域貢献／その他】(選択する (複数選択可))  
→その他を選択した方は、その他の点を具体的に記入して下さい。

・優位となった点の理由を具体的に記入して下さい。

CLT は●●であるため、環境によい。  
また、●●であるため、先進的である。

④他の構造選択肢と比較して、CLT が不利となった点は次のうちどれに該当しますか？  
【価格／先進性／環境面／地域貢献／その他】(選択する (複数選択可))  
→その他を選択した方は、その他の点を具体的に記入して下さい。

・不利となった点の理由を具体的に記入して下さい。

●●費や●●費が●●であるため、コストが高い。  
CLT 製造工場が近隣に無いため、地域貢献度が低い。

⑤構造設計において苦労はしましたか？  
【とても苦労した／やや苦労した／どちらともいえない／あまり苦労しなかった  
／苦労しなかった】(選択する)  
→とても苦労した／やや苦労した／どちらともいえない／あまり苦労しなかったを選択した方は、  
どのような点で苦労したか具体的に記入して下さい。

構造設計は●●であったため、●●に作業を要した。

様式 6 号報告書 (CLT)

赤字・赤丸 : 記入例を示す。

青字・青丸 : 注意事項やポイントの解説部分を示す。

・「●●に薦められたから」等の経緯だけではなく、価格面、環境面、構造安全性面等の理由についてもお記入ください。

・木造ラーメン工法、RC 造、鉄骨造等の構造種別をお答えください。

・項目は複数選択可能です。

# 交付申請書等 提出物

## ア 個別実証事業で得られた JAS 構造材の使用に関する情報等をまとめた報告書

| 様式 6 号-2 (CLT) - 2                                                                               |                                                               |               |        |                               |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|---------------|--------|-------------------------------|
| 施主の名称                                                                                            | 全木連株式会社                                                       |               |        |                               |
| 構造の工法(設計ルート)                                                                                     | CLT パネル工法と RC 工法の混構造 工法(設計ルート: ルート 3)                         |               |        |                               |
| 構造別階数(内訳)                                                                                        | 4 階( 1 階 RC 工法+地下 1 階、2~4 階 CLT パネル工法)                        |               |        |                               |
| 竣工日(又は竣工予定日)                                                                                     | 西暦 年 月 日竣工(西暦 2019 年 12 月竣工予定)                                |               |        |                               |
| 申請者がこれまでに建築した CLT の棟数                                                                            | 当該物件を含め 3 棟                                                   |               |        |                               |
| CLT の構造躯体の建方に要した作業者の人数と日数(基礎施工日数は除く)                                                             | 30 人 工 (人・日)<br>20 日間                                         |               |        |                               |
| CLT の施工に掛かるクレーン等機械の大きさ別の台数                                                                       | 25t× m 2 台<br>t× m 台                                          |               |        |                               |
| 輸送に要したトラックの種類と延べ台数                                                                               | 14t 車 8 台<br>4t 車 3 台                                         |               |        |                               |
| 使用した CLT の製造工場名                                                                                  | ●●CLT 工場                                                      | (所在地市町村名)     | ●●県●●市 |                               |
| 使用した CLT のプレカット工場名                                                                               | ●●プレカット工場                                                     | (所在地市町村名)     | ●●県●●市 |                               |
| 代表的な接合金具の製造工場                                                                                    | ●●附                                                           | (所在地市町村名)     | ●●県●●市 |                               |
| CLT の納品に要した期間                                                                                    | 注文から納入まで約 5 週間                                                |               |        |                               |
| 発注先に○                                                                                            | 発注先: CLT 製造工場、プレカット工場、それ以外 )                                  |               |        |                               |
| 接合金物の納品に要した期間(代表的なもの)                                                                            | 既製品の場合: 約 2 週間<br>特注品の場合: 約 4 週間                              |               |        |                               |
| 建築物のモジュールに○                                                                                      | 910 mm、1,000 mm (それ以外 )                                       |               |        |                               |
| ラミナの地域材の指定に○                                                                                     | 指定なし、指定有り(地域: ●●県 )                                           |               |        |                               |
| 使用した CLT の規格・数量等<br>※単価は、規格別に現地管価格 (CLT + プレカット加工費 + 運搬費) とする。なお、円/枚又は円/m <sup>2</sup> のどちらかとする。 | 部材名                                                           | 単価 (円/枚)<br>※ | 樹種     | 強度等級/構成<br>と枚数<br>厚さ×幅×長さ×枚数  |
|                                                                                                  | 屋根                                                            | 14.1 万円/枚     | スギ     | Mx60-3-3/A 種<br>90×2000×6000  |
|                                                                                                  | 横架材                                                           |               | —      | —                             |
|                                                                                                  | 壁材                                                            | 5.9 万円/枚      | スギ     | Mx60-5-5/A 種<br>150×1000×3000 |
|                                                                                                  | 床材                                                            | 23.41 万円/枚    | スギ     | Mx60-5-5/A 種<br>150×1000×3000 |
|                                                                                                  | その他                                                           |               |        |                               |
| CLT 構造部分に使用した接合金物の価格                                                                             | 1 式: ●●● P                                                    |               |        |                               |
| 都市計画による地域区分に○                                                                                    | 防火地域、準防火地域、22 条地域、それ以外                                        |               |        |                               |
| 建築物の用途による制限                                                                                      | 用途( )<br>耐火建築物( 階 m <sup>2</sup> )、準耐火建築物( 階 m <sup>2</sup> ) |               |        |                               |
| 今後の普及計画                                                                                          | ●年までに CLT を使った建築物を●棟程度、建築する予定。                                |               |        |                               |

赤字・赤丸 : 記入例を示す。

青字・青丸 : 注意事項やポイントの解説部分を示す。

・設計ルートは、壁量計算等、許容応力度設計、ルート 1、ルート 2、ルート 3、限界耐力計算、時刻歴応答解析等の種別をご記入ください。

・軸組構法、2×4 工法、CLT パネル工法、RC 造、S 造など構造出別を代表する名称をご記入ください。メーカーの商品名は不可です。

・単位もご記入ください。

・ラミナではなく、CLT 材の等級ですのでご注意ください。

・くぎやビス等の接合金具も接合金物に含まれます。

イ 交付金額の査定に必要なとなる資料

### ＜製材の場合の例＞

- ・ JAS の等級、合法証明の有無が判別可能なものとします。

- ・材積は、加工による欠損等を差し引いたものが必要となります。

| CLTパネルの種類／名称等 |     |               |                 |             | 寸法 (mm)       |            |            | 数量<br>(枚) | 材積<br>(m <sup>3</sup> ) | 単価<br>(円/枚) | 金額<br>(円) |     |
|---------------|-----|---------------|-----------------|-------------|---------------|------------|------------|-----------|-------------------------|-------------|-----------|-----|
| 部材名           | 樹種  | JASの強度等級・構成   | 合法取<br>明の有<br>無 | 住宅or<br>非住宅 | 構造材or<br>非構造材 | 強軸方<br>向長さ | 弱軸方<br>向長さ |           |                         |             |           | 厚み  |
| 壁パネル          | ヒノキ | S90-3-3・B種構成  | ○               | 住宅          | 構造材           | 2,700      | 1,000      | 0.090     | 10                      | 2.43        | ※※※       | ※※※ |
| 壁パネル          | ヒノキ | S90-3-3・B種構成  | ○               | 非住宅         | 構造材           | 2,700      | 1,500      | 0.090     | 12                      | 4.374       | ※※※       | ※※※ |
| 壁パネル          | ヒノキ | S90-3-3・B種構成  | ○               | 非住宅         | 構造材           | 2,700      | 2,000      | 0.090     | 15                      | 7.29        | ※※※       | ※※※ |
| 壁パネル          | スギ  | S90-3-3・A種構成  | ○               | 非住宅         | 構造材           | 2,700      | 1,000      | 0.090     | 10                      | 2.43        | ※※※       | ※※※ |
| 壁パネル          | スギ  | S90-3-3・A種構成  | ○               | 非住宅         | 構造材           | 2,700      | 2,400      | 0.090     | 3                       | 7.29        | ※※※       | ※※※ |
| 床パネル          | スギ  | Mx60-5-5・A種構成 | ○               | 非住宅         | 構造材           | 3,000      | 2,400      | 0.150     | 3                       | 3.24        | ※※※       | ※※※ |
| 床パネル          | スギ  | Mx60-5-5・A種構成 | ○               | 非住宅         | 構造材           | 6,000      | 2,400      | 0.150     | 6                       | 12.96       | ※※※       | ※※※ |
| 合計            |     |               |                 |             |               |            |            |           | ※                       | —           | ※※※       | ※※※ |

交付申請書等 提出物  
イ 交付金額の査定に必要となる資料

■助成対象となる JAS 構造材が判別可能な木拾い表（材積計算シート）

CLT材積計算シート（記載例）

助成対象材積(m<sup>3</sup>)3.114

※オレンジのセル以外は触らないようにお願いします。

※図面は通常「mm」表記ですが、「m」で記載します。

一例：図面「2,730」であれば、「2.73」と記入します。

※床面積が分かっている場合にはx方向「1」、y方向「床面積の数値」と記入します。

※床の形状が三角形の場合は「△」欄に「△」を記入します。

| No. | パネルの欠損部加工前の材積 |           |           |   |                     |        | パネル1枚あたりの接合部等の加工による欠損材積① 丸孔 |         |      |                     |          | パネル1枚あたりの接合部等の加工による欠損材積② 四角穴 |          |      |                     |          | パネル1枚あたりの接合部等の加工による欠損材積③ 四角穴 |          |      |                     |       | パネルの種類ごとの材積(m <sup>3</sup> ) |
|-----|---------------|-----------|-----------|---|---------------------|--------|-----------------------------|---------|------|---------------------|----------|------------------------------|----------|------|---------------------|----------|------------------------------|----------|------|---------------------|-------|------------------------------|
|     | CLTの幅(m)      | CLTの長さ(m) | CLTの厚み(m) | △ | 材積(m <sup>3</sup> ) | パネルの枚数 | 孔の半径(m)                     | 孔の長さ(m) | 欠損の数 | 材積(m <sup>3</sup> ) | 欠損の幅1(m) | 欠損の幅2(m)                     | 欠損の深さ(m) | 欠損の数 | 材積(m <sup>3</sup> ) | 欠損の幅1(m) | 欠損の幅2(m)                     | 欠損の深さ(m) | 欠損の数 | 材積(m <sup>3</sup> ) |       |                              |
| 1   | 1             | 5         | 0.15      | △ | 0.375               | 10     | 0.03                        | 0.4     | 10   | 0.0036              | 0.1      | 0.2                          | 0.6      | 4    | 0.048               | 0.1      | 0.2                          | 0.15     | 4    | 0.012               | 3.114 |                              |
| 2   |               |           |           |   | 0                   | 4      |                             |         |      | 0                   |          |                              |          |      | 0                   |          |                              |          |      |                     | 0     |                              |
| 3   |               |           |           |   | 0                   |        |                             |         |      | 0                   |          |                              |          |      | 0                   |          |                              |          |      |                     | 0     |                              |
| 4   |               |           |           |   | 0                   |        |                             |         |      | 0                   |          |                              |          |      | 0                   |          |                              |          |      |                     | 0     |                              |
| 5   |               |           |           |   | 0                   |        |                             |         |      | 0                   |          |                              |          |      | 0                   |          |                              |          |      |                     | 0     |                              |
| 6   |               |           |           |   | 0                   |        |                             |         |      | 0                   |          |                              |          |      | 0                   |          |                              |          |      |                     | 0     |                              |
| 7   |               |           |           |   | 0                   |        |                             |         |      | 0                   |          |                              |          |      | 0                   |          |                              |          |      |                     | 0     |                              |
| 8   |               |           |           |   | 0                   |        |                             |         |      | 0                   |          |                              |          |      | 0                   |          |                              |          |      |                     | 0     |                              |
| 9   |               |           |           |   | 0                   |        |                             |         |      | 0                   |          |                              |          |      | 0                   |          |                              |          |      |                     | 0     |                              |
| 10  |               |           |           |   | 0                   |        |                             |         |      | 0                   |          |                              |          |      | 0                   |          |                              |          |      |                     | 0     |                              |
| 11  |               |           |           |   | 0                   |        |                             |         |      | 0                   |          |                              |          |      | 0                   |          |                              |          |      |                     | 0     |                              |
| 12  |               |           |           |   | 0                   |        |                             |         |      | 0                   |          |                              |          |      | 0                   |          |                              |          |      |                     | 0     |                              |
| 13  |               |           |           |   | 0                   |        |                             |         |      | 0                   |          |                              |          |      | 0                   |          |                              |          |      |                     | 0     |                              |

※表はホームページからダウンロードできます。



写真1 接合金物のための欠き込み  
→プレカットなら算入



写真2 大判パネルの窓開口部  
→プレカットなら算入



写真3 設備配管等の孔  
→現場明けなら不算入

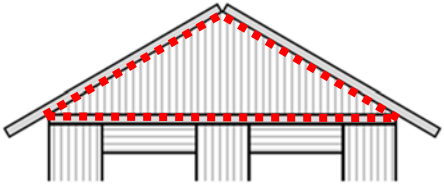


図1 切妻屋根のために壁パネルを斜めに  
カットした場合→プレカットなら算入

・機械等級製材及び目視等級製材、2×4 材も同様です。

・材積に含めることができるのは、原則としてプレカットからの納入材積量とします。  
・したがって、現場での手加工等によるロス分は考慮しなくてもよいです。  
・例えば、写真1のような接合金物のための欠き込み、写真2のような大判パネルの窓開口部、図1のような切り妻屋根のために斜めにカットした場合等のプレカット工場で加工するものは欠損部分を差し引いて材積を算出する必要があります。写真3のように現場で配管等の孔を明ける場合には、欠損を無視して材積計算します。

## 交付申請書等 提出物

### イ 交付金額の査定に必要となる資料

#### ■助成対象となる JAS 構造材が判別可能な平面図・立面図・軸組図・梁伏せ図

→個別実証事業申請書記入例を参照。

#### ■申請する物件に使われた林産物 JAS の使用量、調達費がわかる木拾い表

→個別実証事業申請書記入例を参照。

#### ■申請する物件に使われた林産物 JAS の使用量、調達費がわかる領収書（又は請求書）等

＜領収書等の明細部分の例＞

| 製材の種類／名称等 |     |            |               |             |              | 寸法(m)       |       |           | 数量<br>(本) | 単価<br>(円/枚) | 金額<br>(円) | 材積<br>(m³) |
|-----------|-----|------------|---------------|-------------|--------------|-------------|-------|-----------|-----------|-------------|-----------|------------|
| 部材名       | 樹種  | JASの<br>等級 | 構造材or<br>非構造材 | 住宅or<br>非住宅 | 適用           | 長さ(調<br>達時) | 幅     | せい又<br>は幅 |           |             |           |            |
| 土台        | ヒノキ | E90        | 構造材           | 住宅          | 機械等級区分、ACQ-1 | 4.000       | 0.120 | 0.120     | 9         | ※※※         | ※※※       | 0.5184     |
| 土台        | ヒノキ | E90        | 非構造材          | 非住宅         | 機械等級区分、ACQ-1 | 3.000       | 0.120 | 0.120     | 7         | ※※※         | ※※※       | 0.3024     |
| 梁・桁       | スギ  | E70        | 構造材           | 非住宅         | 機械等級区分       | 3.000       | 0.120 | 0.120     | 8         | ※※※         | ※※※       | 0.3456     |
| 梁・桁       |     |            | 構造材           | 非住宅         | 機械等級区分       | 4.000       | 0.120 | 0.120     | 15        | ※※※         | ※※※       | 0.8640     |
| 梁・桁       | スギ  | E70        |               |             | 機械等級区分       |             |       | 0.150     | 15        | ※※※         | ※※※       | 0.3080     |
| 梁・桁       | スギ  | E70        | 構造材           | 非住宅         | 機械等級区分       | 4.000       | 0.120 | 0.180     | 10        | ※※※         | ※※※       | 0.8640     |
| 柱         | スギ  | E70        | 構造材           | 非住宅         | 機械等級区分       | 3.000       | 0.105 | 0.105     | 104       | ※※※         | ※※※       | 3.4398     |
| 工場加工費     |     |            |               |             |              |             |       |           |           | ※※※         | ※※※       |            |
| 運搬養生費     |     |            |               |             |              |             |       |           |           | ※※※         | ※※※       |            |
| 管理費       |     |            |               |             |              |             |       |           |           | ※※※         | ※※※       |            |
| 合 計       |     |            |               |             |              |             |       |           | 163       | ※※※         | ※※※       | 7.414      |

・非構造材や住宅部分に使われる部材は除外するか、対象外であることを明記してください。

・調達費であるため、現場加工費は含まれません。

※木材事業者による木材の合法証明を出荷証明でなく、領収書又は請求書で証明する場合には、下記の項目を記載する必要があります。

①認定事業者番号

②文言で合法性を提示していること

例：下記木材製品は、合法的に伐採された木材のみを原材料としています。

③合法木材が明確に提示されていること。

→上表のような明細が記載されていることが要件となります。

交付申請書等 提出物  
ウ 記録写真

以下の写真を A4 等にレイアウトしたものの提出が必要となります。

(1) 材料検収写真：検収単位ごとに 1 枚



写真 4 材料検収写真(CLT の例)

(2) 助成対象木材\*の施工後の写真（製材、2×4 材の場合は原則として JAS マークが印字されたものとしします。）



写真 5 施工後の写真(CLT 耐力壁)



写真 6 施工後の写真(トラス材の例)

(3) 建て方終了後の全景写真を  
2 方向 1 枚以上ずつ



写真 7 建て方終了後の全景写真の例

(4) 助成対象\*の CLT 材接合部の写真



写真 8 CLT 耐力壁下部の引張金物とせん断金物の例



写真 9 CLT 壁相互のビス接合の例

\*助成対象には、集成材や合板等のその他林産物 JAS も含みます。

交付申請書等 提出物  
ウ 記録写真

※写真撮影時の留意点

撮影時には必ず、黒板やホワイトボード等に、下記ア)～エ)を記入し、対象物と一緒に撮影してください。

- ア) 工事名
- イ) 撮影日時
- ウ) 位置
- エ) 部材名称  
(図面と符合させること)

ア) 工事名  
イ) 撮影日時  
ウ) 位置  
エ) 部材名称

撮影は、全ての助成対象を部材の種類ごとにそれぞれ1枚以上必要となります。

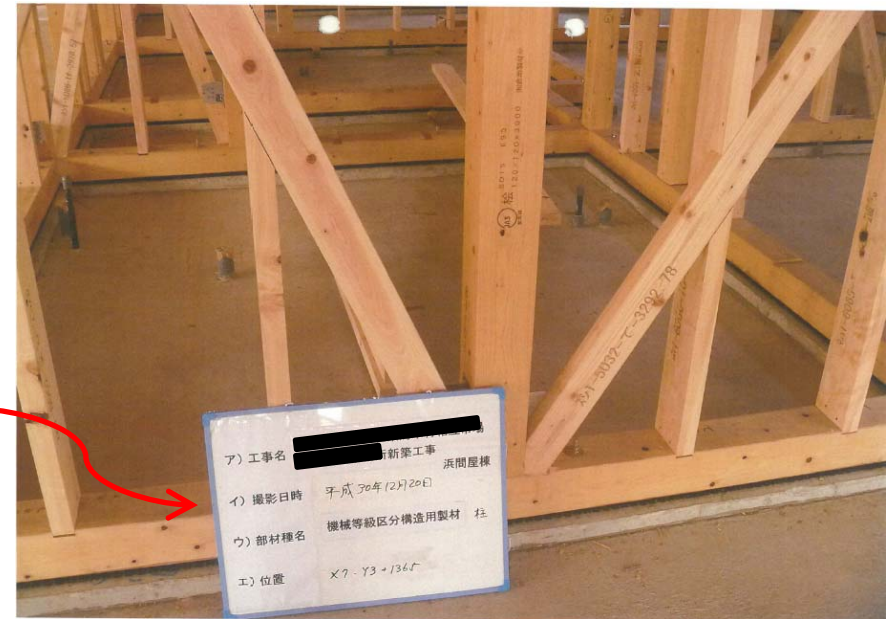


写真10 黒板等と一緒に撮影した場合のイメージ

**交付申請書等 提出物**  
**その他の提出書類**

※その他、交付申請書等の記入例にはありませんが、公募要領に記載の下記の書類も忘れずにご用意ください。

- イ 交付金額の査定に必要となる資料として、①助成対象となる JAS 構造材が判別可能な部屋の用途が書かれた平面図・立面図・軸組図・梁伏せ図、②申請する物件に使われた林産物 JAS の使用量、調達費がわかる木拾い表  
→個別実証事業申請書記入例を参考に作成してください。
- エ 決定通知(様式 3 号)の日付以降に材料発注があったことを証明する資料  
→発注書や材料指示書等をご用意ください。
- オ 建築確認申請受理証のコピー
- カ 個別実証事業申請時に提出した建築確認申請又は建築工事届に変更があった場合は、変更後の建築工事届又は建築確認申請及び受理証のコピー